

鳥取県経済 5月の動き

概況

■県内の経済活動

鉱工業生産指数（季節調整済=以下季調済）では、前月比で生産は3ヶ月連続で低下。出荷（季調済）も3ヶ月連続で低下、在庫（季調済）は2ヶ月ぶりに前月を上回った。建設関係では、前年同月比で新設住宅着工戸総数は減少、公共工事請負金額は増加した。個人消費では、前年同月比で新車販売台数は2ヶ月ぶりに減少、大型小売店販売額は2ヶ月連続で増加した。雇用情勢では、有効求人倍率は1.16倍と2ヶ月ぶりに増加した。

■全国の鉱工業生産指数（4月、季調済）は、前月比で1.2ポイント低下した。

- 【生産活動】 鉱工業生産指数（原指数）、出荷指数（原指数）は、前年比で下回った。
…P. 2 在庫指数（原指数）は前年を上回った。
- 【大口電気使用量】 5ヶ月連続で前年を下回った。
- 【水産業】 漁獲量は前年を上回ったが、漁獲金額は3ヶ月連続で前年を下回った。
…P. 3
- 【建設】 公共工事の件数は前年を下回り、請負金額は前年を上回った。
…P. 4 生コン出荷高は、3ヶ月連続で前年を上回った。
新設住宅着工戸数（総数）は、2ヶ月連続で前年を下回った。
- 【個人消費】 県内3百貨店売上高は、2ヶ月連続で前年を上回った。
…P. 5 新車販売台数は、2ヶ月ぶりに前年を下回った。
- 【雇用情勢】 新規求人数は2ヶ月ぶりに前年を上回った。
…P. 6 新規求人倍率（季調済）は1.90倍と前月より上昇。
有効求人倍率（季調済）は1.16倍と前月より上昇。
- 【企業倒産】 負債総額は9ヶ月振りに増加。
…P. 6
- 【経済指標】 …P. 7
- 【相談ジャーナル】 …P. 10
- 【マイナンバー制度について】 …P. 11

生 産

【鉱工業生産動向＝4月】

■季調済指数（前月比）

生産指数は、94.6（前月比▲8.2%）と3ヶ月連続で前月を下回った。

上昇した業種	低下した業種
木材・木製品など	電子部品・デバイス、一般機械、食料品・たばこなど

出荷指数は、81.4（同▲6.5%）と、3ヶ月連続で前月を下回った。

上昇した業種	低下した業種
輸送機械、電気機械、一般機械など	電子部品・デバイス、食料品・たばこなど

在庫指数は、149.6（同+5.4%）と2ヶ月ぶりに前月を上回った。

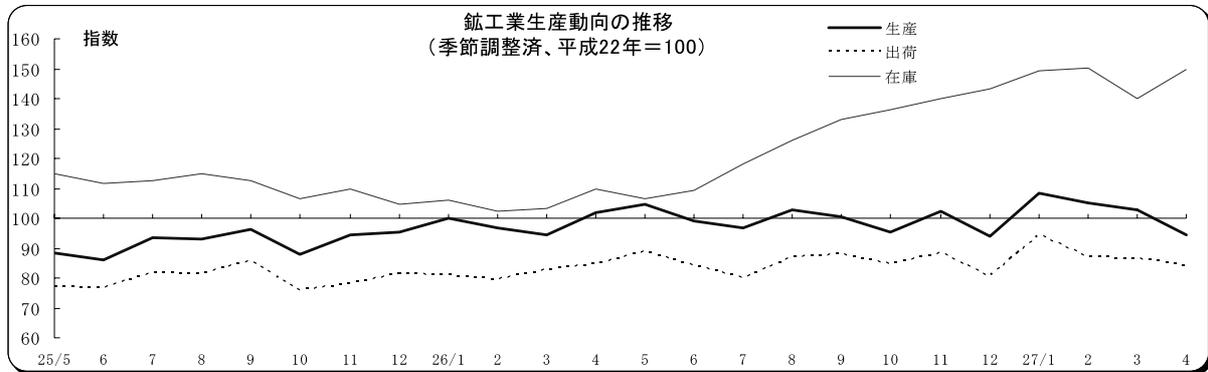
上昇した業種	低下した業種
電子部品・デバイス、木材・木製品、金属製品など	パルプ・紙・紙加工品、一般機械、鉄鋼業など

■原指数（前年同月比）

生産指数は、88.4（前年同月比▲3.8%）と22ヶ月ぶりに前年を下回った。

出荷指数は、77.4（同▲3.4%）と9ヶ月ぶりに前年を下回った。

在庫指数は、139.5（同+34.5%）と10ヶ月連続で前年を上回った。



鳥取県業種別鉱工業生産指数 (平成22年=100、前月比・指数は季節調整済、前年比は原指数)														全 国 鉱工業 生 産 22年= 100
鉱 工 業		鉄鋼業	金 属 品	一 般 機 械	電 気 機 械	電子部品 デバイス	窯 業 石	プラステ ック製品	パルプ ・紙・紙 加工品	織 維	食料品 たばこ			
ウエイト	10,000.0	156.7	464.6	326.6	1,706.2	3,833.2	115.3	196.0	888.1	345.1	1,386.5			
指 数	前月比	前年比	原 指 数											
23 年	—	—	102.7	108.6	199.0	96.1	95.0	93.4	79.8	52.0	101.5	99.9	113.5	97.2
24 年	—	—	93.2	112.1	202.9	83.3	66.2	81.8	88.5	40.5	95.2	104.1	113.3	97.8
25 年	—	—	90.2	111.7	246.3	71.0	45.6	78.1	102.6	42.1	99.7	95.0	111.0	97.0
26 年	—	—	98.6	115.6	269.0	73.8	48.9	97.3	94.6	23.5	98.3	87.8	110.7	99.0
26. 4	101.9	7.8	15.7	112.0	310.1	74.3	48.7	85.7	78.7	27.1	62.4	90.7	123.6	3.7
5	104.5	2.6	16.1	112.7	258.1	57.9	48.0	99.0	83.0	21.1	105.4	91.8	114.9	1.0
6	99.2	▲ 5.1	17.3	120.7	278.0	80.6	50.1	102.1	87.3	23.5	97.5	87.6	110.8	3.2
7	96.9	▲ 2.3	3.7	118.5	271.7	67.7	51.2	104.7	104.3	27.1	99.2	91.3	122.1	▲ 0.5
8	102.9	6.2	8.6	97.6	232.7	56.8	44.9	108.6	80.8	19.9	92.2	75.2	99.3	▲ 3.0
9	100.3	▲ 2.5	6.0	114.8	241.9	80.7	52.1	116.4	104.7	27.3	95.7	89.3	109.3	1.0
10	95.3	▲ 5.0	8.2	122.3	185.5	69.4	51.2	114.7	114.5	25.7	83.1	88.8	117.7	▲ 0.5
11	102.3	7.3	4.5	119.7	249.8	84.2	44.1	106.9	110.9	28.3	80.2	90.5	116.2	▲ 3.7
12	93.8	▲ 8.3	0.1	112.6	252.7	63.6	44.6	97.8	101.6	21.7	111.5	84.6	129.4	▲ 0.1
27. 1	108.4	15.6	6.5	112.8	203.7	96.8	42.9	113.9	84.8	21.0	114.5	75.3	101.9	▲ 2.6
2	105.0	▲ 3.1	8.4	122.7	292.3	90.5	42.7	93.1	97.1	20.6	103.7	81.4	103.1	▲ 2.0
3	102.6	▲ 2.3	12.8	119.7	210.5	130.9	45.6	122.9	88.0	24.4	116.0	85.7	117.9	▲ 1.7
4	94.6	▲ 8.2	▲ 3.8	106.7	196.9	53.9	39.6	94.8	77.9	24.4	54.8	87.8	116.6	0.1
27年4月の 指数(季調済)	94.6	—	—	111.2	187.6	62.9	42.6	108.0	89.7	26.0	82.6	83.3	108.1	1.2

※pは速報値、rは修正値

資料＝鳥取県統計課「鳥取県鉱工業指数」

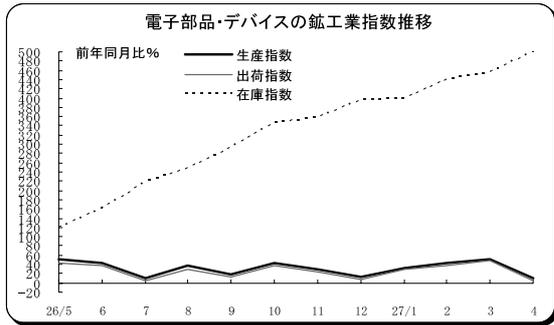
生 産

【電子部品・デバイス】

～生産指数は22ヶ月連続で上昇～

電子部品・デバイスの生産動向(4月)は、液晶素子、その他の電子部品等が低下し、季調済指数(前月比)では▲8.4%となった。

区 分	原指数	前年同月比	
生産指数	94.8	+10.6%	22ヶ月連続
出荷指数	85.1	+5.2%	18ヶ月連続
在庫指数	1,661.0	+499.0%	37ヶ月連続

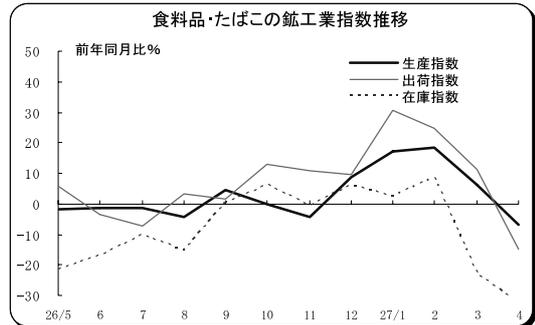


【食料品・たばこ】

～生産指数は5ヶ月ぶりに低下～

食料品・たばこの生産動向(4月)は、冷凍水産食品、ブロイラー加工品等で低下し、季調済指数(前月比)では▲6.3%となった。

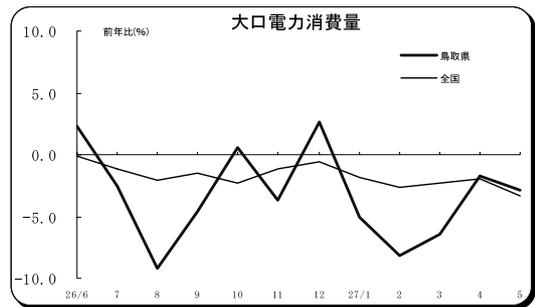
区 分	原指数	前年同月比	
生産指数	116.6	▲6.9%	5ヶ月ぶり
出荷指数	111.4	▲14.8%	9ヶ月ぶり
在庫指数	111.9	▲32.5%	2ヶ月連続



【大口電力消費量】～5ヶ月連続で減少～

5月の大口電力使用量は、前年同月比▲2.9%と5ヶ月連続で前年を下回った。

地 域	前年同月比	
中国地方	▲4.4%	2ヶ月連続
全 国	▲3.3%	12ヶ月連続

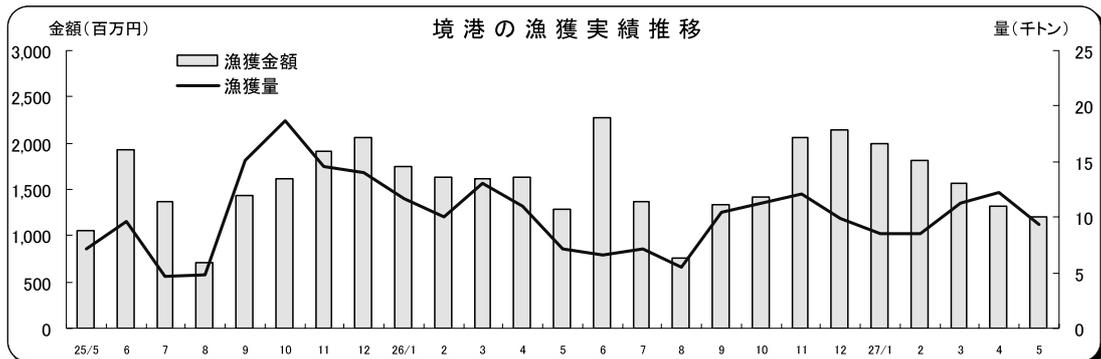


【水産業】～漁獲金額は3ヶ月連続で減少～

境港の5月の漁獲量は9,363トﾝ(前年同月比+31.4%)と2ヶ月連続で前年を上回り、漁獲金額は12億6百万円(同▲8.2%)と3ヶ月連続で前年を下回った。

《魚種別水揚げ高》

上回った魚種	漁獲量	増加率		下回った魚種	漁獲量	減少率	
アジ	4,022トﾝ	179.5%	3ヶ月連続	サバ	17トﾝ	86.9%	2ヶ月ぶり
マイワシ	2,781トﾝ	323.9%	4ヶ月連続	片口イワシ	22トﾝ	94.4%	3ヶ月連続
ウルメイワシ	52トﾝ	—	2ヶ月連続	ベニズワイガニ	878トﾝ	3.1%	7ヶ月連続
スルメイカ	42トﾝ	27.3%	2ヶ月ぶり	その他	1,548トﾝ	56.7%	3ヶ月連続



建 設

【公共工事】 ～請負金額は7ヶ月振りに増加～

5月の県内の公共工事受注（西日本建設業保証鳥取支店の保証取扱）は、請負金額が92億46百万円（前年同月比+19.1%）と7ヶ月振りに前年を上回った。件数は140件（同▲19.1%）と2ヶ月連続で前年を下回った。

請負金額を発注者別にみると、国は31億2百万円（2億円以上の主な大型工事）

発注者名	工事名称	工事場所
中国地整	鳥取西道路福井御熊トンネル工事	鳥取市
(一財)鳥取開発公社	賃貸工場(源吉兆庵鳥取工場)建設工事(建築主体)	鳥取市
中国地整	鳥取西道路気高鹿野トンネル工事	鳥取市

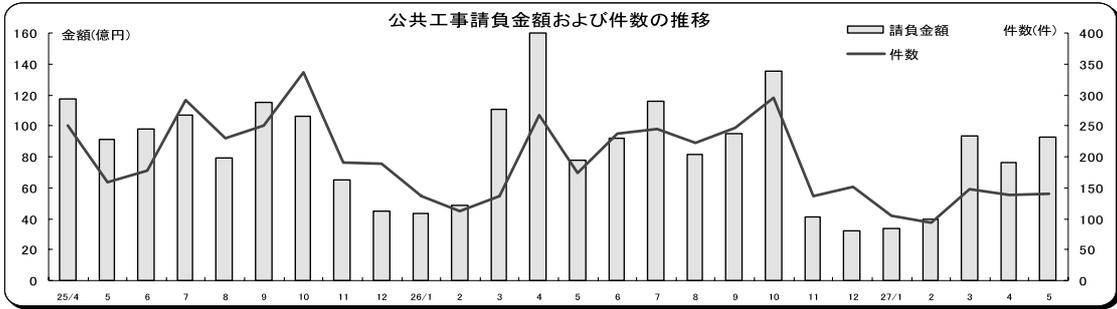
円（同+7.3%）、県は36億82百万円（同+38.4%）、市町村は9億50百万円（同▲46.4%）と国・県は増加、市町村は減少した。

公共工事請負金額(平成27年5月)

(単位=億円、%)

発注者別	前年同月比		地区別	前年同月比		工種別	前年同月比
	金額	件数		金額	件数		
国	31.0	7.3	東 部	95.0	24.2	土 木	90.8 ▲24.9
独立行政法人等	0.0	-	八 頭	5.6	▲38.2	建 築	40.8 ▲25.8
鳥取県	36.8	38.4	中 部	15.3	▲69.3	電 気	▲68.4
市町村	9.5	▲46.4	西 部	45.7	▲47.5	管 道	5.2 ▲50.0
その他	15.1	243.5	日 野	7.4	▲49.8	測・調・設	20.5 67.1
合 計	92.4	19.1				その他	0.7 ▲82.2

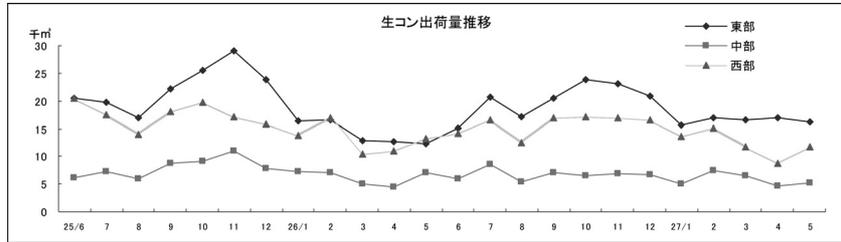
資料=西日本建設業保証(株)鳥取支店の「公共工事動向」



【生コン出荷量】 ～3ヶ月連続で増加～

5月の県内の生コン出荷量は、33,142m³（前年同月比+1.8%）と3ヶ月連続で前年を上回った。

地区別では、東部は4ヶ月連続で上回り、中部は4ヶ月振りに前年を下回り、西部は2ヶ月連続で前年を下回った。



資料=鳥取県生コンクリート工業組合

【住宅着工】 ～総数は2ヶ月連続で減少～

5月の県内の新設住宅着工戸数は、総数が162戸（前年同月比▲27.0%）と2ヶ月連続で前年を下回った。

用途別では、持家は96戸（同▲8.6%）と2ヶ月連続で前年を下回った。貸家（給与住宅含む）は62戸（同▲43.1%）と2ヶ月連続で前年を下回った。分譲住宅は4戸（同▲50.0%）と前年を下回った。

地区別では、持家は倉吉市、境港市で前年を上回り、鳥取市、郡部で前年を下回った。

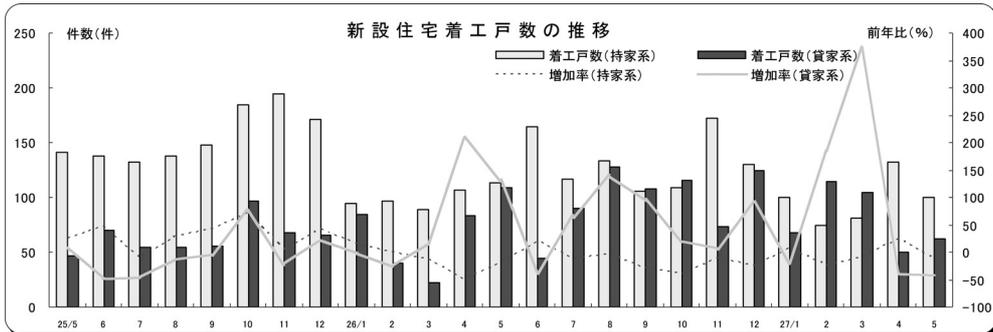
貸家系は境港市で前年を上回り、鳥取市、米子市で

前年を下回った。

地区別新設住宅着工戸数(平成27年5月)

(単位=戸、%)

	総 数	前年同月比		持 家	前年同月比		分 譲	前年同月比		貸家系	前年同月比	
		金額	件数		金額	件数		金額	件数		金額	件数
合 計	162	▲27.0		96	▲8.6		4	▲50.0		62	▲43.1	
鳥取市	48	20.0		31	▲11.4		1	▲66.7		16	700.0	
米子市	76	▲37.7		34	0.0		2	▲60.0		40	▲51.8	
倉吉市	9	50.0		9	50.0		0	0.0		0	0.0	
境港市	7	▲75.0		6	50.0		1	-		0	▲100.0	
郡 部	22	▲15.4		16	▲38.5		0	0.0		6	-	



消 費

【百貨店売上】 ～2ヶ月連続で増加～

5月の県内3百貨店の売上高は、13億85百万円（前年同月比+8.3%）と2ヶ月連続で前年を上回った。

上回った品目	衣料品（2ヶ月連続）、身回品（2ヶ月連続）、雑貨（2ヶ月連続）、家庭用品（2ヶ月連続）、食料品（6ヶ月連続）、食堂・喫茶（2ヶ月連続）
下回った品目	サービス他（2ヶ月ぶり）

◆参考

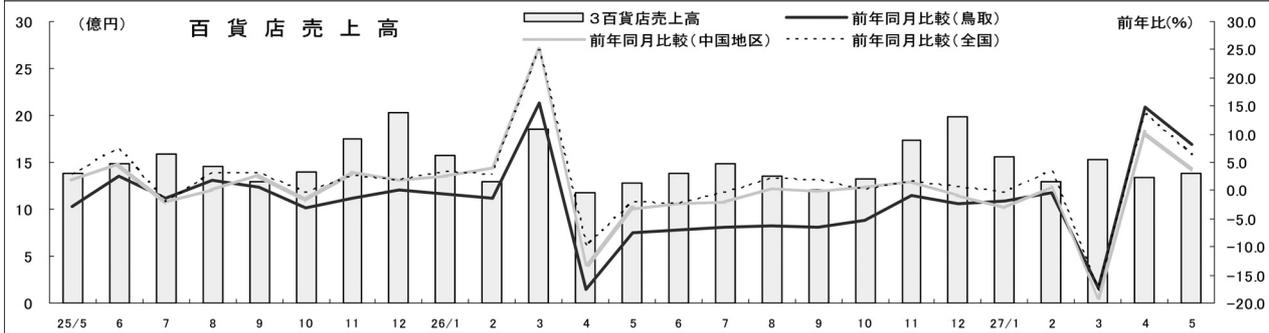
全国の売上高	前年同月比+6.3%と2ヶ月連続で前年を上回った。
中国地区の売上高	前年同月比+3.7%と2ヶ月連続で前年を上回った。

百貨店売上高

（単位=百万円、%）

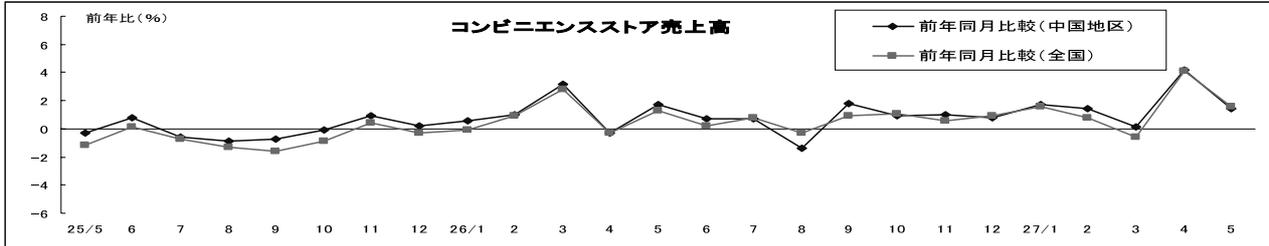
	27年 5月	前年 同月比
合計	1,385	8.3
衣料品	549	1.1
身回品	125	10.4
雑貨	222	21.7
家庭用品	106	2.0
食料品	328	17.6
食堂・喫茶	37	4.5
サービス他	19	▲17.2

注：単位未満四捨五入



◆参考指標【コンビニエンスストア】

5月の中国地区のコンビニエンスストアの売上高は、前年比+1.4%と9ヶ月連続で前年を上回った。
全国の売上高は、前年同月比+1.6%と2ヶ月連続で前年を上回った。・・・都道府県ごとの集計は行われていません



資料＝経済産業省中国経済産業局

【自動車販売】 ～2ヶ月ぶりに減少～

5月の新車販売台数（軽自動車を含む）は、1,861台（前年同月比▲8.1%）と2ヶ月ぶりに前年を下回った。また、中古車は356台（同+2.3%）と2ヶ月連続で前年を上回った。

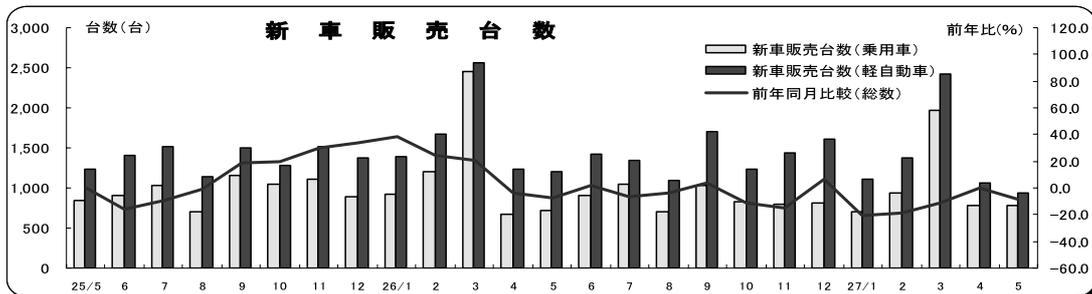
上回った車種	普通乗用車	2ヶ月連続
	小型乗用車	2ヶ月連続
	貨物車	3ヶ月連続
	バス	4ヶ月ぶり
下回った車種	軽自動車	5ヶ月連続

自動車販売台数

（単位=台、%）

	27年 5月	前年 同月比
新車合計	1,861	▲8.1
乗用車	776	8.2
普通車	325	1.2
小型車	451	13.9
貨物車等	146	36.4
バス	3	200.0
軽自動車	936	▲21.9
中古登録車	356	2.3

資料＝中国運輸局鳥取運輸支局



雇 用

～新規求人数は2ヶ月ぶりに増加～

5月の県内の職業紹介状況をみると、新規求人数は4,646人（前年同月比+8.0%）と2ヶ月ぶりに前年を上回り、新規求職申込件数は2,748件（同▲10.8%）と2ヶ月連続で前年を下回った。新規求人倍率（季節調整）は1.90倍と前月（1.55倍）を0.35ポイント上回った。有効求人倍率（季節調整）は1.16倍と前月（1.08倍）を0.08ポイント上回った。

◆新規求人数一般・2,725人（前年同月比+223人・同+8.9%）

増加した業種	増加数	増加率(前年同月比)
医療・福祉	129人	28.1%
卸・小売業	77人	19.1%
減少した業種	減少数	減少率
情報通信業	20人	42.6%
サービス業(その他)	13人	3.8%

◆パート・1,921人（前年同月比+120人・同6.7%）

増加した業種	増加数	増加率
卸・小売業	73人	16.5%
医療・福祉	33人	12.4%
減少した業種	減少数	減少率
製造業	13人	8.7%
サービス業(その他)	44人	21.8%

◆雇用保険受給者実人員・2,445人（前年同月比▲13.1%）
30ヶ月連続で前年を下回った。

◆雇用調整助成金計画届受理状況（5月、休業対象）
12事業所、148人（前年同月比+25人・同+20.3%）

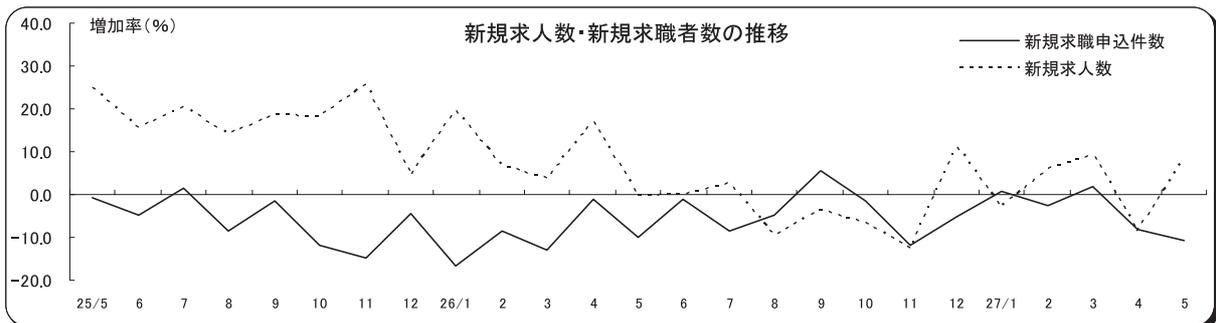
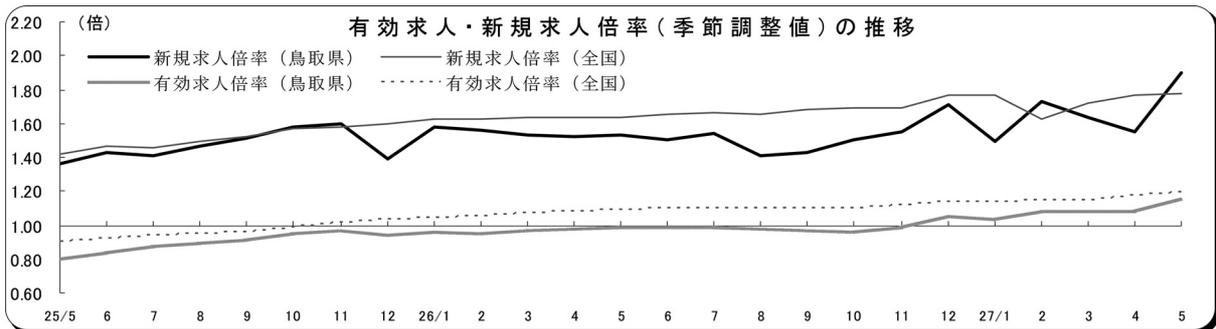
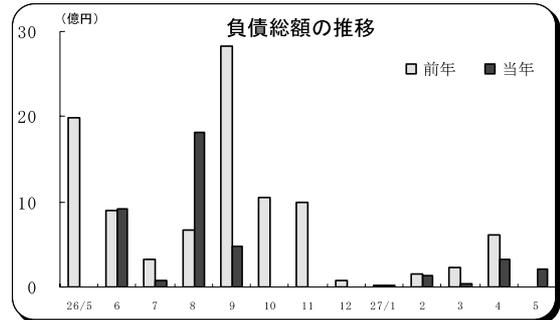
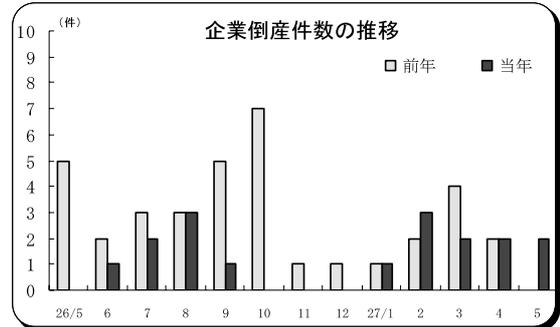
企業倒産

～負債総額は9ヶ月振りに増加～

5月の県内企業の倒産（東京商工リサーチ鳥取・米子支店調べ、負債総額1千万円以上）は、2件（前年同月比+2件）で負債総額は317百万円（同+217百万円）だった。

大型倒産（1億円以上）は1件だった。

地域	件数	金額(百万円)
東 部	2	217
中 部	—	—
西 部	—	—



国 内 経 済 指 標

	実質国内 総生産 (季調済)	機械受注額 (船舶・電力 除く民需)	建設工事 受注 (50社)	所定外 労働時間 (製造業)	全 国 百貨店 販売額	貿易通関額		外国為替相場 米ドル 直物終値	基準割引率および 基準貸付金利		長期プライムレート	
						輸 出	輸 入		実施日	利率	実施日	利率
						年度比 前期比	年度比	年度比	前年比	前年比	億 円	円/ドル
23 年	0.4	6.2	7.1	0.8	▲ 2.3	655,465	681,112	77.57	2. 8.30	6.00	24. 3. 9	1.35
24 年	1.0	▲ 3.0	2.4	0.3	0.4	637,476	706,886	86.32	3. 7. 1	5.50	24. 5.10	1.30
25 年	2.1	11.5	20.1	4.3	1.8	697,742	812,425	105.37	3.11.14	5.00	24. 7.10	1.25
26 年	▲ 0.9	0.8	8.2	6.8	2.1	731,019	858,893	119.80	3.12.30	4.50	24.11. 9	1.20
26. 5	(4-6)	▲ 16.4	13.7	9.7	▲ 1.9	56,074	65,182	101.64	4. 4. 1	3.75	25. 2. 8	1.15
6	▲ 1.7	0.8	9.3	5.4	▲ 2.3	59,405	67,690	101.39	5. 2. 4	2.50	25. 4.10	1.20
7		7.4	24.4	4.6	▲ 0.4	61,920	71,569	102.87	5. 9.21	1.75	25. 5.10	1.25
8	(7-9)	2.3	8.6	1.0	2.0	57,063	66,590	103.83	7. 4.14	1.00	25. 6.11	1.30
9	▲ 0.5	2.4	▲ 40.3	1.6	1.8	63,825	73,466	109.42	7. 9. 8	0.50	25. 7.10	1.35
10		▲ 3.5	15.7	1.4	0.2	66,887	74,294	111.23	13. 1. 4	0.50	25. 8. 9	1.30
11	(10-12)	0.1	16.9	1.6	1.5	61,885	70,837	118.22	13. 2.13	0.35	25.10.10	1.20
12	0.3	5.6	7.5	2.1	0.6	68,931	75,583	119.80	13. 3. 1	0.25	26. 1.10	1.25
27. 1		2.5	27.5	1.0	▲ 0.4	61,434	73,225	117.90	13. 9.19	0.10	26. 2.12	1.20
2	(1-3)	▲ 1.4	1.0	▲ 0.9	3.5	59,414	63,665	119.29	18. 7.14	0.40	26. 7.10	1.15
3	1.0	2.9	10.8	▲ 3.0	▲ 17.7	69,268	66,994	120.21	19. 2.21	0.75	26.12.10	1.10
4		3.8	▲ 12.1	▲ 1.4	13.7	65,502	66,060	118.90	20.10.31	0.50	27. 1. 9	1.05
5		0.6	▲ 7.4	▲ 3.3	6.3	57,403	59,575	123.75	20.12.19	0.30	27. 2.10	1.15
調査機関	内 閣 府		国土交通省	厚生労働省	経済産業省	財 務 省		日 本 銀 行		(株)みずほ銀行		

pは速報値、rは修正値 ※除携帯電話

鳥 取 県 経 済 指 標 (1)

	推計人口 (注1)	推 計 世 帯 数 (注1)	景気総合指数			電 力 消 費 量				公共工事保証実績		
			(注2) 先行 指数	(注2) 一 致 指数	(注2) 遅 行 指数	総 数	前年比	大口電力	前年比	件 数	請負金額	前年比
			%			百万kWh	%	百万kWh	%	件	百万円	%
23 年	585,475	213,183	91.1	113.5	82.6	3,849.1	▲ 3.2	871.7	▲ 8.0	2,129	71,736	▲ 27.4
24 年	581,870	213,641	85.3	91.8	91.3	3,780.1	▲ 1.8	825.7	▲ 5.3	2,369	91,031	26.9
25 年	577,642	214,069	109.8	120.4	97.2	3,714.2	▲ 1.7	834.5	1.1	2,542	102,241	12.3
26 年	574,022	215,028	105.8	129.4	100.1	3,633.2	▲ 2.2	835.5	0.1	2,359	103,202	0.9
26. 5	574,917	214,671	107.7	135.9	106.6	274.1	▲ 1.2	67.2	2.6	173	7,766	▲ 14.9
6	574,737	214,823	102.8	126.4	111.1	269.5	▲ 3.1	73.4	2.3	237	9,169	▲ 6.2
7	574,482	214,777	105.2	133.5	110.1	288.1	▲ 4.2	78.2	▲ 2.5	245	11,571	8.0
8	574,301	214,876	104.3	127.6	107.4	324.1	▲ 8.5	71.4	▲ 9.2	222	8,126	2.2
9	574,250	215,005	100.9	136.7	103.7	293.1	▲ 9.4	70.6	▲ 4.6	246	9,491	▲ 17.4
10	574,022	215,028	100.8	134.5	109.0	272.6	▲ 2.9	71.3	0.6	296	13,553	27.6
11	573,901	215,165	102.2	140.0	107.7	279.0	▲ 1.4	64.8	▲ 3.7	137	4,076	▲ 37.1
12	573,801	215,253	103.5	142.3	113.5	299.5	▲ 2.1	67.5	2.7	151	3,206	▲ 29.0
27. 1	573,467	215,192	100.4	134.3	115.8	367.5	0.7	64.9	▲ 5.0	105	3,358	▲ 22.6
2	573,155	215,138	100.7	126.9	116.0	333.3	▲ 4.0	61.6	▲ 8.2	93	3,951	▲ 18.6
3	572,706	215,096	101.1	130.3	116.9	315.0	▲ 3.3	65.8	▲ 6.4	147	9,343	▲ 15.7
4	570,707	214,704	98.5	127.8	121.1	297.5	0.7	64.4	▲ 1.7	138	7,663	▲ 52.0
5	570,924	215,541				264.5	▲ 3.5	65.2	▲ 2.9	140	9,246	19.1
調査機関	鳥 取 県 統 計 課					中国電力(株)鳥取支社				西日本建設業保証(株)		

注1：年別は10月1日現在、月別は1日現在。 注2：季節調整値の改定により、前号以前の値とは一致しない

鳥 取 県 経 済 指 標 (2)

単 位	出荷指数 (注1)	在庫指数 (注1)	新 設 住 宅 着 工						百貨店売上高		スーパ-売上高 (注2)	
			総 数	前年比	持 家 (分譲を含む)	前年比	貸 家 (給与を含む)	前年比	県内3 百貨店	前年比	県内13社	前年比 (既存店)
	前 年 比		戸	%	戸	%	戸	%	百万円	%	百万円	%
23 年	98.1	92.8	2,367	10.6	1,393	10.8	974	10.3	18,658	▲ 4.1	43,062	▲ 2.3
24 年	85.9	105.7	2,101	▲ 11.2	1,330	▲ 4.5	771	▲ 20.8	18,445	▲ 1.1	42,425	▲ 1.5
25 年	78.7	99.1	2,435	15.9	1,734	30.4	701	▲ 9.1	18,307	▲ 0.7	41,489	▲ 2.2
26 年	84.0	138.0	2,454	0.8	1,432	▲ 17.4	1,022	45.8	17,650	▲ 3.6	41,325	▲ 0.4
26. 5	11.0	▲ 6.9	222	18.1	113	▲ 19.9	109	131.9	1,279	▲ 7.6	3,265	▲ 3.4
6	11.3	▲ 1.7	209	0.5	165	19.6	44	▲ 37.1	1,389	▲ 7.0	3,266	▲ 5.1
7	▲ 3.5	4.8	207	10.7	117	▲ 11.4	90	63.6	1,483	▲ 6.5	3,501	▲ 1.7
8	4.8	9.2	261	35.9	133	▲ 3.6	128	137.0	1,358	▲ 6.3	3,828	▲ 0.3
9	3.9	19.5	214	4.9	106	▲ 28.4	108	92.9	1,206	▲ 6.5	3,174	▲ 1.8
10	11.9	30.0	225	▲ 19.9	109	▲ 40.8	116	19.6	1,320	▲ 5.2	3,211	▲ 1.6
11	9.2	29.1	245	▲ 6.5	172	▲ 11.3	73	7.4	1,739	▲ 0.9	3,285	▲ 1.8
12	2.2	39.3	254	7.2	130	▲ 24.0	124	87.9	1,979	▲ 2.4	4,304	▲ 0.7
27. 1	11.1	38.2	168	▲ 6.1	100	6.4	68	▲ 20.0	1,553	▲ 1.9	3,328	▲ 4.4
2	6.6	44.0	188	37.2	74	▲ 23.7	114	185.0	1,292	▲ 0.5	2,978	▲ 2.8
3	11.3	35.3	185	66.7	81	▲ 9.0	104	372.7	1,530	▲ 17.2	3,320	▲ 14.1
4	▲ 3.4	34.5	182	▲ 4.2	132	23.4	50	▲ 39.8	1,341	14.7	3,146	2.1
5			162	▲ 27.0	100	▲ 11.5	62	▲ 43.1	1,385	8.3 p	3,325	1.9
調査機関	鳥取県統計課		国 土 交 通 省						当 行	中国経済産業局		

注1：年間補正のため、平成26年以降の値は前号以前と一致しない

注2：スーパ-売上高の p (速報値)は経済産業省調べ

鳥 取 県 経 済 指 標 (3)

単 位	新 車 販 売				中古車販売		消費者物価指数 ^(注)		求 人 倍 率		常用雇用指数	
	乗 用 車	前年比	軽自動車	前年比	新規登録	前年比	鳥 取 市	前年比	新 規	有 効	事業所規模 30人以上	前年比
	台	%	台	%	台	%	22年=100	%	倍 (季節調整済)		22年=100	%
23 年	10,624	▲ 16.5	12,085	▲ 10.4	4,383	▲ 0.3	99.8	▲ 0.2	1.15	0.68	98.1	▲ 1.9
24 年	13,220	24.4	15,388	27.3	4,374	▲ 0.2	100.0	0.2	1.18	0.70	103.4	5.4
25 年	12,234	▲ 7.5	16,535	7.5	4,478	2.4	100.2	0.3	1.40	0.85	103.2	▲ 0.2
26 年	12,087	▲ 1.2	17,894	8.2	4,247	▲ 5.2	102.5	2.3	1.53	0.98	101.3	▲ 1.8
26. 5	717	▲ 15.4	1,199	▲ 2.7	348	▲ 16.1	103.0	2.8	1.53	0.99	103.2	▲ 0.6
6	913	1.4	1,419	1.4	367	▲ 1.9	103.3	3.3	1.50	0.99	103.2	0.0
7	1,046	1.6	1,343	▲ 11.0	353	▲ 7.3	103.3	3.0	1.54	0.99	101.2	▲ 2.4
8	704	0.9	1,086	▲ 5.1	292	▲ 17.7	103.5	2.8	1.41	0.98	102.6	▲ 1.2
9	1,029	▲ 10.8	1,702	13.2	326	▲ 6.9	103.3	2.6	1.43	0.97	99.9	▲ 3.5
10	822	▲ 21.7	1,239	▲ 3.8	377	▲ 4.6	103.3	2.7	1.50	0.96	99.5	▲ 3.9
11	800	▲ 28.0	1,433	▲ 5.4	285	▲ 11.8	103.0	2.4	1.55	0.99	99.2	▲ 4.2
12	814	▲ 9.3	1,611	17.2	359	8.8	103.2	2.6	1.71	1.05	98.3	▲ 5.1
27. 1	705	▲ 23.6	1,102	▲ 20.4	229	▲ 13.6	102.5	2.2	1.49	1.03	102.8	0.0
2	941	▲ 21.8	1,370	▲ 18.2	327	1.9	102.5	1.9	1.73	1.08	102.9	0.3
3	1,967	▲ 19.7	2,417	▲ 5.9	575	▲ 7.1	102.7	1.9	1.64	1.08	101.8	▲ 0.4
4	781	17.3	1,062	▲ 13.9	411	22.7	103.1	0.2	1.55	1.08	103.7	3.1
5	776	8.2	936	▲ 21.9	356	2.3	103.5	0.5	1.90	1.16		
調査機関	中国運輸局鳥取運輸支局						鳥取県統計課		鳥取労働局		鳥取県統計課	

注3：生鮮食料品を除く総合

鳥 取 県 経 済 指 標 (4)

単 位	1世帯あたり消費支出 (2人以上の世帯) (注1)		常用労働者1人平均月間 現金給与総額 (事業所規模 30人以上)		通関実績 (境税関支署管内)(注2)				境 港 漁 獲 実 績			
	円	前年比 %	円	前年比 %	輸 出 百万円	前年比 %	輸 入 百万円	前年比 %	数 量 ト ン	前年比 %	金 額 百万円	前年比 %
23 年	263,659	▲ 1.2	288,482	1.2	58,665	▲ 1.3	48,645	18.9	147,946	24.8	19,445	26.6
24 年	276,867	5.0	292,172	▲ 0.9	49,695	▲ 15.3	41,951	▲ 13.8	114,258	▲ 22.8	16,262	▲ 16.4
25 年	266,115	▲ 3.9	294,956	1.1	68,677	38.2	49,162	17.1	136,065	19.1	17,823	9.6
26 年	268,355	0.8	302,084	2.6	72,374	5.4	53,878	9.6	115,724	▲ 14.9	19,274	8.1
26. 5	273,659	10.7	245,094	▲ 1.1	6,343	18.0	5,370	61.4	7,128	0.7	1,294	23.0
6	238,148	0.3	458,018	7.5	6,687	4.0	4,581	▲ 6.9	6,618	▲ 31.0	2,277	18.4
7	262,394	12.3	335,292	1.1	5,851	▲ 2.5	4,176	▲ 3.5	7,093	52.9	1,373	0.8
8	246,394	▲ 4.4	258,270	1.1	5,295	▲ 11.5	4,171	▲ 20.2	5,475	14.1	757	5.9
9	248,340	3.3	250,762	0.2	5,716	▲ 8.7	5,766	18.6	10,428	▲ 31.1	1,330	▲ 7.6
10	278,857	13.0	250,424	1.5	6,470	▲ 0.9	4,026	13.0	11,239	▲ 39.6	1,422	▲ 11.8
11	246,278	▲ 7.9	255,488	4.0	6,602	6.5	4,265	19.4	12,116	▲ 16.8	2,059	7.3
12	312,951	▲ 4.0	575,787	6.1	6,815	7.1	5,047	9.4	9,942	▲ 28.8	2,138	3.9
27. 1	263,417	0.7	254,416	2.1	7,326	56.1	4,299	▲ 4.8	8,486	▲ 27.6	1,989	13.9
2	277,154	7.8	259,559	4.9	7,071	29.3	3,309	▲ 13.9	8,483	▲ 14.9	1,816	11.2
3	282,611	▲ 10.4	257,984	1.7	8,069	30.5	3,877	▲ 19.4	11,274	▲ 13.5	1,564	▲ 2.7
4	262,038	▲ 6.2	263,055	3.4	7,343	17.5	3,938	18.0	12,244	11.8	1,314	▲ 19.6
5	285,416	4.3			6,374	0.5	3,448	▲ 36.1	9,363	31.4	1,206	▲ 8.2
調査機関	総務省統計局		鳥取県統計課		境 税 関 支 署				(社)境港水産振興協会			

※注1：月平均、農林漁業世帯含む世帯。

※注2：美保(米子)空港を含む

鳥 取 県 経 済 指 標 (5)

単 位	鳥取県銀行協会 会員銀行				不 渡 手 形				企 業 倒 産			
	預 金 億 円	前年比 %	貸出金 億 円	前年比 %	枚 数 枚	前年比 %	金 額 百万円	前年比 %	件 数 件	前年比 %	負債総額 百万円	前年比 %
23 年	20,702	3.3	11,091	▲ 0.7	659	118.2	683	108.2	46	43.8	14,574	74.2
24 年	21,018	1.5	11,021	▲ 0.6	449	▲ 31.9	276	▲ 59.6	48	4.3	9,383	▲ 32.5
25 年	21,813	3.8	11,495	4.3	252	▲ 43.9	334	21.0	38	20.8	10,112	7.8
26 年	21,959	0.7	11,983	4.2	93	▲ 63.1	90	▲ 73.0	16	▲ 57.9	4,315	▲ 57.3
26. 5	22,218	5.6	11,738	4.1	1	▲ 91.7	1	▲ 86.3	0	▲ 100.0	0	▲ 100.0
6	22,401	2.4	11,729	4.0	14	250.0	7	211.4	1	▲ 50.0	916	2.0
7	22,130	3.0	11,795	4.4	5	▲ 58.3	3	▲ 75.6	2	▲ 33.3	80	▲ 75.5
8	22,390	3.9	11,837	4.7	0	▲ 100.0	0	▲ 100.0	3	0.0	1,816	175.2
9	22,112	3.9	11,946	4.7	9	▲ 90.2	12	▲ 91.1	1	▲ 80.0	479	▲ 83.1
10	21,704	1.8	11,860	4.6	4	▲ 87.9	10	▲ 86.2	0	▲ 100.0	0	▲ 100.0
11	21,939	1.1	11,843	3.8	9	▲ 50.0	2	▲ 92.4	0	▲ 100.0	0	▲ 100.0
12	21,959	0.7	11,983	4.2	1	▲ 93.3	0	▲ 99.2	0	▲ 100.0	0	▲ 100.0
27. 1	21,959	2.4	11,923	4.4	2	▲ 86.7	2	▲ 93.1	1	0.0	10	▲ 16.7
2	22,009	2.9	12,036	4.5	2	100.0	2	▲ 65.7	3	50.0	126	▲ 21.3
3	22,158	1.7	12,299	4.6	6	▲ 62.5	5	▲ 1.2	2	▲ 50.0	30	▲ 87.1
4	22,418	1.6	12,093	4.8	8	▲ 55.6	2	▲ 87.3	2	0.0	320	▲ 48.4
5	22,158	▲ 0.3	12,111	3.2	6	500.0	3	196.9	2	-	217	-
調査機関	鳥 取 県 銀 行 協 会				県内(3市)手形交換所				(株)東京商工リサーチ鳥取米子支店			

相談ジャーナル

鳥取銀行では毎週火曜日(倉吉中央支店)、水曜日(米子ローンプラザ)、木曜日(くらしと経営相談所)にて、税理士による無料税務相談を開催しています。お客様の個別・具体的な税金のお悩みに対して親切、丁寧に対応させていただきます。

※開催日につきましては、担当税理士の都合により変更される場合がございますので、事前に最寄の鳥取銀行の窓口までお問合せ下さい。

相談事例① ～Q&A～ 住宅ローンの借換にともなう土地建物の贈与税について

Q 現在、親子で連帯債務の住宅ローンを借替しようとして検討しております。父が高齢のため、子の名義で借入をまとめ、同時に土地・建物の名義変更を考えております。贈与税等税務上の問題点や所有権移転費用について教えてください。

A 前提条件 借入残高1,400万円(当初借入額2,000万円)、父と子の連帯債務
土地名義 父 評価額100万円(評価倍率1.1倍)
建物名義 父3/10、子7/10 評価額800万円 築10年

◎税務上の考え方

父から子への負担付き贈与

子が贈与を受ける財産の価額は以下の通りです。

土地110万円(評価額100万円×1.1倍) + 建物240万円(800万円×3/10) = 350万円

子が負担する700万円(1,400万円×1/2)は、贈与を受ける財産より多額であるため贈与税の問題は生じません。

父は、贈与する財産の価額より減少する負債の方が多いため、土地・建物の譲渡所得が生じます。

この場合、土地・建物の取得価額が不明であり、便宜的に土地=評価額 100万円、建物は当初借入金が2,000万円であることから

建物未償却残高 = 2,000万円 - (2,000万円 × 0.9 × 0.031 × 10年) = 1,442万円

父の持分 = 1,442万円 × 3/10 = 432.6万円

譲渡所得 = 700万円 - (100万円 + 432.6万円) = 167.4万円

分離長期譲渡所得となり、167.4万円 × 20.315% = 340,073円が所得税額となります。

但し、居住用財産の特別控除3,000万円を利用すれば、所得税は0円となります。(確定申告が必要)

◎所有権移転の費用

移転登記等は司法書士の業務であり、具体的な費用は司法書士に確認してください。

※詳細については税務署でお尋ねください。

～相談ジャーナル27.7～

『マイナンバー』制度について

◆「マイナンバー」とは

マイナンバー(社会保障・税番号)とは、国民一人ひとりが持つ12桁の番号のことです。今年10月以降、住民票を有する全ての方に市町村から簡易書留で通知されます。

社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関が保有する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されます。番号が漏えいし、不正に使われる恐れがある場合を除き、マイナンバーは一生変更されませんので、大切に扱う必要があります。

マイナンバー制度が始まることで、以下のメリットがあると考えられています。

1. 行政の効率化

国や地方公共団体等での手続きで個人番号の提示、申請書への記載が行われることで、国や地方公共団体間の情報照合、転記、入力などに要していた時間や労力が大幅に削減されます。

2. 国民の利便性の向上

添付書類の削減など、行政手続きが簡素化され、国民の負担が軽減されます。また、行政機関が持つ自分の情報を確認したり、行政機関から様々なサービスのお知らせを受け取ることができます。

3. 公平・公正な社会の実現

所得や他の行政サービスの受給状況を把握しやすくするため、負担を不当に免れることや給付を不正に受けることを防止するとともに、本当に困っている方へのきめ細かな支援を行うことができます。

◆ 民間事業者の取り扱い

平成28年1月以降は、民間事業者でも、従業員の健康保険や厚生年金等の加入手続き、給与の源泉徴収票の作成の手続きにマイナンバーが必要となります。

また、証券会社や保険会社

でも、配当金・保険金等の支払い調書の作成において、マイナンバーが必要となります。

そのため民間事業者等では、従業員やその扶養家族等のマイナンバーを取得し、源泉徴収票や健康保険、厚生年金などの書類に番号を記載することになります。

【マイナンバー制度のスケジュール】

時期	制度
平成27年10月	個人番号の「通知カード」を各世帯に送付
平成28年1月	行政手続きなどで利用開始 希望者に「個人番号カード」を交付
平成29年	マイ・ポータル運用開始 マイ・ポータル・・・自分のマイナンバーを含む個人情報等をネット上で確認できるシステム

◆ マイナンバー取扱上の注意事項

マイナンバーの利用範囲は、現在の法律では、社会保障、税、災害対策に限定されており、社会保障及び税に関する手続きの作成事務を行う必要がある場合に限り、本人などにマイナンバーの提供を求めることが可能です。それ以外の場合には、仮に本人の同意があったとしても第三者提供を行うことはできません。

番号法は、情報管理に関して、刑事罰を含む厳しい罰則を科しています。違反行為には行為者本人が罰せられるほか、所属する事業者自体も同じ罰金刑の対象となりますので、情報の取り扱いには十分留意する必要があります。

◆ まとめ

現在は、マイナンバーの利用範囲は限られていますが、今後の税制改正で金融や医療機関等の分野へも利用分野が広がる可能性があります。マイナンバー制度について、詳しくは内閣官房のホームページをご確認ください。

今年10月のマイナンバー通知まで数ヶ月となり、平成28年1月からはいよいよマイナンバーの利用が始まります。事業者のみなさまにおかれましては、システム対応や従業員への周知など制度開始後、対応できるよう準備していく必要がありますのでご注意ください。

とりぎん
夏のサンクス
キャンペーン

2015年6月1日(月)～8月31日(月)

定期預金を新たにお預け入れいただいた
お客さまに**金利を上乗せ!**

鳥取銀行イメージキャラクター
松本若菜

新規預け入れ初回特別金利 (初回預け入れ期間のみ対象) お預け入れ金額/一回10万円以上 (1円単位)

預入期間 1年

預入期間 3年

当行でいずれかをご契約のお客さま 給与振込ご指定 年金振込(予約)ご指定 IC TORICA

店頭表示金利
+年0.25% [税引前]

店頭表示金利
+年0.30% [税引前]

上記以外のお客さま

店頭表示金利
+年0.20% [税引前]

店頭表示金利
+年0.25% [税引前]

※新規預け入れ初回特別金利が適用になるのは、初回のお預け入れ期間(1年または3年)に限らせていただきます。満期継続後は、満期日当日の店頭表示金利が適用されます。

SPECIAL
PRESENT

定期預金20万円以上
ご成約のお客さまに
プレゼント!!



TOM and JERRY
Friendship

とりぎんオリジナル
トム&ジェリー ペアグラス

先着 10,000名様

●景品がなくなり次第、プレゼントは終了させていただきます。

TOTTORI
BANK



青い島の銀行です。
鳥取銀行

平成27年6月1日現在

2015年6月1日(月)～8月31日(月)

とりぎん

夏のサンクスキャンペーン

期間中、定期預金を新たにお預け入れいただいたお客さまに **金利を上乗せ!**

新規預け入れ初回特別金利 (初回預け入れ期間のみ対象) お預け入れ金額/一回10万円以上 (1円単位)

預入期間 1年

預入期間 3年

当行でいずれかを
ご契約のお客さま

給与振込ご指定

年金振込(予約)ご指定

IC TORICA

店頭表示金利

+年0.25% [税引前]

店頭表示金利

+年0.30% [税引前]

上記以外のお客さま

店頭表示
金利

+年0.20% [税引前]

店頭表示
金利

+年0.25% [税引前]



ご注意ください

新規預け入れ初回特別金利が適用になるのは、初回のお預け入れ期間 (1年または3年) に限らせていただきます。満期継続後は、満期日当日の店頭表示金利が適用されます。

■商品概要■

ご利用いただける方 / 個人のお客さま (個人事業主の方を含みます)

お取扱い店舗 / 鳥取銀行全ての営業店 (ローンプラザ及び、ATM・砂丘ダイレクトサービス・とっとり砂丘大山支店でのお取扱いはいたしません)

お預け入れ資金 / 当行に新たにお預け入れいただく資金に限定させていただきます。

※当行で既にお預け入れいただいている定期預金からのお預け入れは原則対象外となります。

定期預金の種類 / スーパー定期、スーパー定期300、大口定期

お預け入れ期間 / <スーパー定期、スーパー定期300> 1年 (単利型) ・3年 (複利型)

<大口定期> 1年・3年 (単利型)

※大口定期の場合は単利型のみのお取扱いとなります。

お預け入れ金額 / 一回10万円以上 (1円単位)

中途解約時のお取扱い / やむを得ず期限前解約される場合は、当行所定の定期預金期限前解約利率を適用いたします。

その他 / ○年金振込、給与振込の口座指定、年金受取りのご予約は、本定期預金のお預け入れと同時に場合も特別金利を適用させていただきます。なお、年金受取りのご予約は満55歳以上の方が対象となります。

○自動継続 (元金継続または元利金継続) のみのお取扱いといたします。

満期継続後は満期日当日の店頭表示金利が適用されます。但し、当初スーパー定期300として作成した明細について、満期継続後に預入金額1,000万円以上となる場合、大口定期へ自動継続されます。

○通帳式定期 (総合口座を含む) のみのお取扱いといたします。

○ATM、砂丘ダイレクトサービス、とっとり砂丘大山支店でのお取扱いはいたしません。

○「とりぎんポイントサービス」による本商品の金利上乗せはいたしません。

○ (イオン鳥取北支店・イオン日吉津支店をご利用のお客さまへ)

インスタアランチポイントサービスにつきまして、本キャンペーンによるお取引はポイント対象外となります。

○他の金利上乗せ商品との併用はできません。

○課税扱いの場合、20.315% (国税15.315%、地方税5%) の源泉分離課税です。

○本商品は預金保険制度の対象であり同保険の範囲内で保護されます。

○金利については窓口にてご確認ください。

○市場環境等により、取扱期間内においても適用金利を変更させていただいたり、お取扱いを中止する場合がございます。

○詳しくは、窓口またはとりぎんホームページの商品説明書をご覧ください。

とりぎんダイレクトマーケティングセンター

お問合せはお近くのとりぎん窓口または
ダイレクトマーケティングセンターまで



0120-86-6915

受付時間 / 平日9:00~19:00

TOTTORI
BANK



青い鳥の銀行です。

鳥取銀行

平成27年6月1日現在

経 済 日 誌

15年6月

鳥取県内

1日【シーズン到来 天然イワガキ初出荷】

鳥取県の沿岸で水揚げされる天然イワガキ漁が始まり、県内4ヵ所で初競りがあった。日本海の夏の味覚「夏輝(なつき)」ブランドで流通している“海のミルク”が県内や京阪神などの市場に向けて出荷された。

1日【韓国人客が好調 5月米子ソウル便】

アジアナ航空山陰支店は、米子ソウル便の5月の搭乗率を発表した。前年同月比20.4ポイント増の59.3%で、円安を追い風に韓国人客の利用が団体、個人とも引き続き好調だった。利用総数2,734人のうち、韓国人客は2,144人(前年同月比1,030人増)と5ヶ月連続で2千人を超えた。

16日【環境省、鳥取砂丘2ヵ所にビジターセンター整備へ】

国立公園の情報提供や自然体験活動の拠点となる環境省直轄のビジターセンターが鳥取砂丘(鳥取市)の2ヵ所に整備されることが分かった。砂丘東側に情報発信拠点、西側には体験活動拠点を2018年度前後に建設。

22日【夏季限定トワイライトの停車駅決まる】

JR米子支社は、7~9月の夏季限定で伯備線と山陰線を走る団体専用臨時列車「トワイライトエクスプレス」の山陰コースの停車駅を発表した。大阪~下関を約29時間で結び、同支社管内は下関発上り13駅、大阪発下り15駅に停車する。

23日【八頭町に竹合板パレット工場】

文具・包装資材製造販売の「日本ラミー」(兵庫県)が、鳥取県八頭町産の竹やスギ、ヒノキを活用した物流用パレットを製造する工場を同町内に建設することになり、同社と同町、八頭中央森林組合の3者が、同町内で調印式を行った。

24日【鳥取県への移住者3千人超える】

鳥取県は、2011~14年度の4年間の県外からの移住者数が3,418人だったと発表。07~10年度(1,163人)の3倍近くに達した。20~30代が多く、鳥取、倉吉の2市、琴浦、伯耆の2町への移住が目立った。

27日【鳥取県と日野郡3町が連携協約】

鳥取県と日南、日野、江府の日野郡3町は、改正地方自治法に基づく連携協約を締結した。県と市町村が締結するのは全国初。機動性を高め、中山間地の課題に立ち向かう。

国内・海外

1日【設備投資7.3%増】

財務省が発表した2015年1月~3月期の法人企業統計は、金融・保険業を除く全産業の設備投資が前年同期比7.3%増の13兆1,294億円となり、8四半期連続で増加。伸び率は7.4%増だった14年1~3月期以来の高い水準だった。

4日【職業教育機関を創設】

政府は、産業競争力会議の会合を開き、職業教育を行う新たな高等教育機関の創設など、経済成長に向けた人材育成策を示した。2019年度の開校を目指す。高校の新卒に加え、社会人の入学も可能としキャリアアップに役立ててもらおう。

10日【米、最大産油国に】

米国が2014年に世界最大の産油国になったことが、英石油大手BPのまとめで分かった。新型原油「シェールオイル」の増産が続き、前年トップのサウジアラビアなどを抜いた。米国の首位は39年ぶりという。

11日【投信100兆円突破】

投資信託協会は、一般投資家が購入できる公募投資信託の5月末時点の純資産総額が102兆4,574億円となり、初めて100兆円を超えたと発表した。株価上昇を背景に運用が好調だったため資金が流入した。

19日【物価見通し公表拡大】

日銀は、金融政策に関する情報発信を見直すとして発表した。中期的な経済と物価の見通しを示す「経済・物価情勢の展望(展望レポート)」の公表を従来の年2回から4回に増やして発信を強化する。

24日【東証終値ITバブル超え】

東京株式市場は、日経平均株価の終値が前日比58円61銭高の2万868円03銭となった。ITバブル期の高値を上回り、約18年半ぶりの水準に上昇した。

24日【TPP、7月妥結目指す】

米議会上院は、大統領に通商交渉の権限を一任する「貿易促進権限(TPA)法案」を可決した。環太平洋連携協定(TPP)交渉を妥結させる条件が整う。日米など交渉参加国は7月中の妥結を目指し、官僚会合の開催を調整する。